

夏休みは家庭での学習スタイル確立を！

① 学習スタイルを確立・維持する。

第3学年になり4ヶ月が過ぎ、そろそろ自分の学習スタイルが確立してきた頃でしょう。夏休みは、重点目標を決めて学習計画を立て、自分の学習スタイルを崩すことなく集中して取り組みましょう。

夏休みが始まったからといって、新しい問題集に安易に手を出すのではなく、同じ問題集を3回繰り返し返して解いた方が、しっかり身につきます。新しい問題集には、今持っているものをしっかりとやり込んでから手を出しましょう。夏休み後も継続して取り組めるように学習計画を立てることが大切です。

② 模試を目標に学習計画を立てる。

夏休み中の学習の集大成として、8/3(土)に全統共通テスト模試、8/24(土)に全統記述模試があります。それぞれの模試に目標を設定し、学習計画を立て、共通テストや国公立・私立の一般入試と共に意識しながら、計画表を目につくところに貼って実行していきましょう。

模試の後には必ず復習をして、次に活かしてください。

③ 勉強時間は1日最低10時間、3教科以上を確保する。

この夏休み中は、補習や学校での自習も含め、実質勉強時間を1日最低10時間、3教科以上は確保しましょう。5時間や6時間の平凡な学習時間で終わってしまっただけでは貴重な夏休みがもったいない。合格者の夏休み学習時間の平均値は1日10時間。10時間×40日間=400時間。この時間を有効に活用できた者が合格の扉を開くことができます。

④ 補習授業を積極的に受ける。

この夏休み中、補習は15日間実施されます。補習は学習の栄養剤であり、自分一人の学習ではめぐり合わないような内容に出会える機会でもあります。また、登校することによって規則正しい生活ができるため、朝方の学習リズムを維持し、長時間学習に集中する基盤となります。理科・地歴公民の基礎固めは学校での補習を活用しましょう！

⑤ 規則正しい生活を送る。

夏は暑さに勝つことから始まります。不規則な生活に陥りやすいですが、規則正しい生活で体にリズムをつけましょう。冷房の効きすぎに気付かず、部屋に閉じこもってしまい、1日で体調を崩してしまうなんてことにならないように気をつけてください。

また、外出時には熱中症にも気をつけて毎日を過ごしましょう。

⑥ 学習環境を整える。

自分の身の回りを見渡してみましょう。勉強できる環境になっているでしょうか。部屋のあちらこちらにマンガや雑誌が転がっていたり、ゲームが出ていたりしないでしょうか。

スマホの使用についても自己管理ができるようにしましょう。

環境は人をつくります。やる気の出る美しい環境で、勉強を始めましょう！



*裏面もあります!!

大学入学共通テストの時間割を確認しよう！

2025年度大学入学共通テストは、来年1月18日（土）・19日（日）に実施されます。発表された時間割は次の通りです。学校で実施している模試も本番の時間割を参考に設定されています。朝の9時から夕方18時まで実施される大学入学共通テスト対策として、今後の模試をしっかりと受けて集中力が持続できるようにしておきましょう。

試験日	出題教科・科目		試験時間
第1日	地理歴史 公民	「地理総合、地理探究」 「歴史総合、日本史探究」	2科目選択 9:30～11:40（注2）
		「歴史総合、世界史探究」 「公共、倫理」「公共、政治・経済」	1科目選択 10:40～11:40
	国語	「国語」	13:00～14:30
第2日	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」 「中国語」「韓国語」	「英語」【リーディング】 「ドイツ語」「フランス語」 「中国語」「韓国語」【筆記】 15:20～16:40
			「英語」【リスニング】 17:20～18:20（注3）
第2日	理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 （注1）	2科目選択 9:30～11:40（注2）
		「物理」「化学」 「生物」「地学」	1科目選択 10:40～11:40
	数学①	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」	13:00～14:10
	数学②	「数学Ⅱ、数学B、数学C」	15:00～16:10
	情報	「情報Ⅰ」	17:00～18:00

（注1）『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合は、「地理総合」「歴史総合」「公共」の三つの出題範囲のうちから、必ず二つの出題範囲を選択解答するものとする。『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合は、「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」の四つの出題範囲のうちから、必ず二つの出題範囲を選択解答するものとする。

（注2）地理歴史及び公民並びに理科の試験時間において2科目を選択する場合は、解答順に第1解答科目及び第2解答科目に区分し各60分間で解答を行うが、第1解答科目及び第2解答科目の間に答案回収等を行うために必要な時間を加え、試験時間は130分とする。

（注3）リスニングは、音声問題を用い30分間で解答を行うが、解答開始前に受験者に配付したICプレーヤーの作動確認・音量調節を受験者本人が行うために必要な時間を加え、試験時間は60分とする。

〈出願日程と科目選択〉

大学入学共通テストの出願期間は9月25日（水）～10月7日（月）です。出願開始までに希望する大学のホームページなどで必要な受験科目をきちんと調べておきましょう。私立大学希望者も大学入学共通テスト利用受験も考慮して慎重な科目選択を行ってください。

校外模試実施予定

8月3日	全統共通テスト模試	}	ドッキング判定
8月24日	全統記述模試		
9月14日	ベネ駿共通テスト模試	}	ドッキング判定
★10月5日	ベネ駿記述模試		
10月12日	全統共通テスト模試	}	ドッキング判定
★10月19日	全統記述模試		
10月26日	ベネ駿共通テスト模試		

夏休み以降は受験大学を決定するために、とても重要な模試が続きます。実施ごとに自分なりに目標を定めて臨みましょう！

※特に★の記述模試は大学入学共通テストの自己採点とドッキングして、国公立大学の最終合否判定に使用されるほか、私立大一般入試の合否判定も用いられる最も重要な模擬試験です。